

かけはし

第53号

令和3年度予算特集



本郷 林野庁長官へ要望書を提出（左上）
林道ウォーキング（大台町）の開催（左下）

知事との森林トーク（右上）
みえ森林経営管理支援センター支援状況（右下）

目次

○ご挨拶.....	2
○令和3年度三重県予算及び森林・林業・木材産業関係予算の概要.....	3
○令和3年度林野庁予算の概要.....	8
○令和3年度森林・林業関係予算等に関する提案・要望活動.....	11
○三重県森林協会の主な活動報告（令和2年4月～令和3年3月）.....	13
○みえ森林経営管理支援センター活動報告.....	14
○受賞者の紹介.....	15
○当面の森林協会活動予定.....	16
○お知らせ.....	16

豊かで災害に強い森林づくりを推進しよう！

一般社団法人 三重県森林協会

ご 挨拶

一般社団法人三重県森林協会

会 長 河 上 敢 二

会員の皆様方におかれては、平素から当協会の運営に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。当協会の会報「かけはし」第53号の発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルスの蔓延は、本県の社会・経済活動にも大きな制約を与えています。一日も早い収束を願うところですが、一方同時に、アフターコロナについて「新たな日常」作りという点から、社会の在り様についてしっかり考える必要があります。

大都市の密な生活空間に思いもしなかったリスクのあることが顕在化し、リモートワークが強制的に導入されたことにより、沢山の人が大都市部の不健全性ととともに自宅や田舎でも仕事ができることに気がつきました。コロナ禍を機に、海、山、川等自然豊かな環境の中での生活を指向する人がこれまで以上に増えています。人口減少に悩む地域にとって、このチャンスを未来に向けて十分生かさなければなりません。

国においては、全国の関係団体等の声と力が結集したことにより、緊急3か年対策に続く「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が決定されました。それに基づく事業が令和2年度補正から予算化されましたので、自然災害に脅かされる地方においては、前年以上に治山や森林整備をはじめ、災害に強い地域づくりを推進することができます。

また、三重県議会では、県産材の優先利用や森林資源の循環利用、木材の経済的価値向上等を基本理念とした「三重の木づかい条例」を制定しました。この条例を契機に、公共建築物はもとより日常生活や事業活動のなかで木を積極的に取り入れ、木の文化を継承・発展させ、健康で快適かつ豊かな暮らしが実現するよう県施策の骨太な展開が期待されます。

さらに森林環境譲与税は令和6年度の満額譲与に向け、段階的に増額されています。地域の森林整備の財源にすることは当然ですが、同時に森林や木材に関わり地方に住む、住みたい人の仕事につながるような知恵と工夫も必要です。

コロナ禍の現状はピンチですが、地方にとってチャンスに変える環境も整いつつあります。当協会としても会員各位としっかり連携、協力し、新しい時代を切り開けるよう取り組んでまいりますので、引き続きご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和3年度三重県予算及び森林・林業・木材産業関係予算の概要

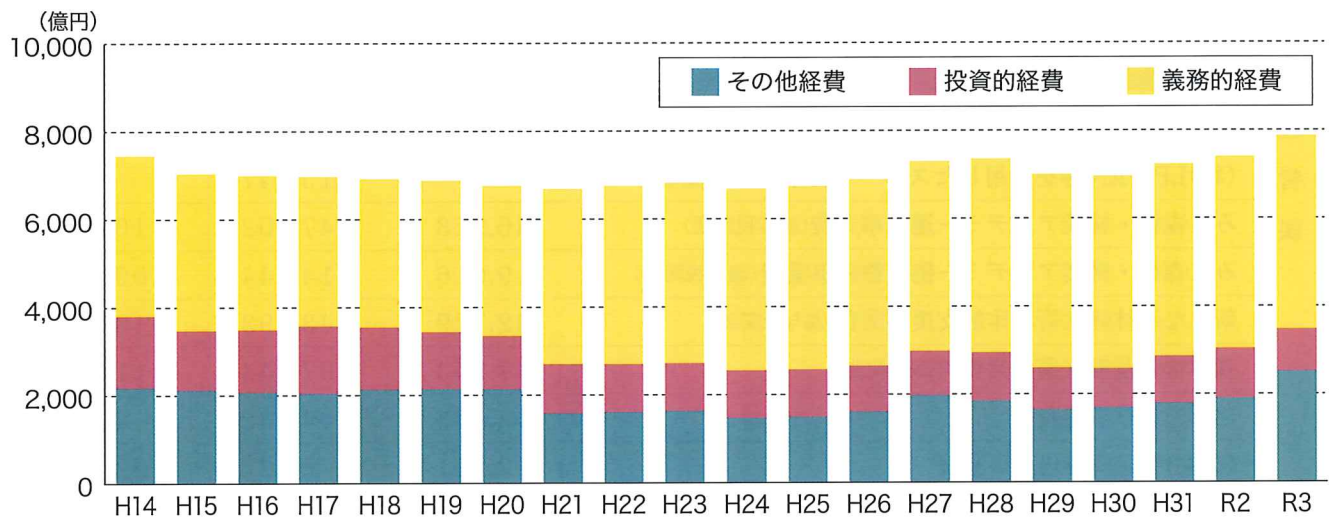
●三重県当初予算（一般会計）は3年連続のプラス予算。予算規模では、過去最大となる7,882億円（対前年比106.4%）。

令和3年度の三重県当初予算編成で重視したポイントの1点目は、新型コロナウイルス感染症の危機克服（548億円）、2点目は、本年開催する「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」の大成功に向けた総仕上げ（87億円）、3点目は、防災・減災、国土強靱化に向けたソフト・ハード両面による取組（令和2年度補正予算を合わせ1,103億円）、4点目はデジタルトランスフォーメーションの推進（37億円）、5点目は、不妊治療・小人数学級など県独自の取組の拡充・推進が掲げられました。

また、県民が予算編成に参画する県民参加型予算「みんつく予算」では、13事業が採択され5,793万円が計上されました。

一方、歳入面をみると、県税が2,374億円（対前年比7.1%減）、国庫支出金1,201億円（同50.1%増）、県債1,277億円（18.7%増）となっており、厳しい財政運営が続いています。

三重県一般会計当初予算の推移



●森林・林業・木材産業関係予算（一般会計）は、3.3%増の90.7億円

令和3年度三重県の森林・林業関係当初予算は、一般会計で90億7,310万円と対前年度比103.3%の増額予算となりました。

予算は、「持続可能なもうかる林業の実現に向けて」として、ICT技術の活用による林業生産活動の効率化と安全性の向上や、みえ森林・林業アカデミーの充実、中大規模建築物等における県産材の利用拡大、森林経営管理制度による森林の適正な管理、災害に強い森林づくり、県民全体で森林を支える社会づくり等の取組を推進します。

令和3年度森林・林業・木材産業関係当初予算 9,073,099千円（※特別会計を除く）

- 森林・林業経営課……1,962,051千円（森林計画、林業・木材産業振興、造林・間伐、森林教育、みえ森林・林業アカデミー等）
- 治山林道課……………5,288,819千円（治山、林道など林野公共事業、林地開発等）
- みどり共生推進課……1,794,185千円（みえ森と緑の県民税、自然公園、野生生物保護等）
- 林業研究所……………28,044千円（森林管理・保全・林産・特用林産の試験研究等）

令和3年度 森林・林業・木材産業関係予算一覧

(単位：千円、%)

区分	事業名	令和2年度 当初予算A	令和3年度 当初予算B	対前年度比(%) B/A
森林・林業経営課	(一部新)「もっと県産材を使おう」推進事業費	4,346	10,778	248.0%
	森林経営計画作成推進事業費	18,376	12,031	65.5%
	林業・木材産業構造改革事業費	282,635	419,350	148.4%
	普及指導活動事業費	6,279	7,370	117.4%
	地域森林計画編成事業費	5,952	41,110	690.7%
	森林整備加速化・林業再生基金事業費	100,005	100,000	100.0%
	森林整備加速化・林業再生基金積立金	100,000	100,000	100.0%
	林業資金貸付事業特別会計繰出金	591	631	106.8%
	森林育成促進資金貸付金事業費	95,106	95,106	100.0%
	豊かな森と地域を担う人づくり事業費	2,396	2,060	86.0%
	林福連携による新たな雇用創出促進事業費	471	354	75.2%
	中国等アジア圏に向けた県産材輸出促進事業費	2,112	1,284	60.8%
	森林環境譲与税基金積立金	143,294	143,320	100.0%
	(一部新)森を育む人づくりサポート体制整備事業費(県民税関連)	95,823	84,908	88.6%
	(新)LPWAN等を活用したスマート林業推進事業費	—	15,747	皆増
	みえ森林・林業アカデミー運営事業費(譲与税関連)	46,923	47,702	101.7%
	みえ森林・林業アカデミー拠点整備事業費(譲与税関連)	19,616	214,544	1093.7%
	新たな森林経営管理体制支援事業費(譲与税関連)	42,729	43,493	101.8%
	森林情報基盤整備事業費(県民税関連)	147,243	167,944	114.1%
	(公共)造林事業費	412,403	394,732	95.7%
	(公共)特定森林再生事業費	2,701	6,062	224.4%
	(県単公共)県単森林環境創造事業費	19,787	24,873	125.7%
	(県単公共)県単造林事業費	25,225	28,652	113.6%
	小計	1,574,013	1,962,051	124.7%
治山林道課	県行造林事業費	51,908	52,344	100.8%
	保安林整備管理事業費	10,729	7,931	73.9%
	林地開発許可事業費	672	672	100.0%
	森林病虫害等防除事業費	224	224	100.0%
	(公共)林道事業費	395,816	461,872	116.7%
	(公共)治山事業費	1,760,316	1,465,478	83.3%
	(県単公共)県単林道事業費	20,055	4,455	22.2%
	(県単公共)県単治山事業費	1,944,247	2,048,247	105.3%
	(公共)治山施設災害復旧事業費	102,746	102,746	100.0%
	(公共)林道施設災害復旧事業費	680,850	680,850	100.0%
	(受託公共)県営受託治山事業費	—	84,000	皆増
	災害に強い森林づくり推進事業費(県民税関連)	380,000	380,000	100.0%
	小計	5,347,563	5,288,819	98.9%

区分	事業名	令和2年度 当初予算A	令和3年度 当初予算B	対前年度比(%) B/A
みどり 共生 推進 課	野生生物保護事業費(一部県民税関連)	5,542	5,894	106.4%
	自然環境保全対策事業費	84	63	75.0%
	自然公園利用促進事業費	17,334	27,084	156.2%
	みんなでつくる三重の森林事業費	337	253	75.1%
	森林公園利用促進事業費	51,775	51,770	100.0%
	みえ森と緑の県民税基金積立金(県民税関連)	1,097,538	1,112,659	101.4%
	森を育む人づくりサポート体制整備事業費(県民税関連)	森林・林業経営課に移管		—
	みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業費(県民税関連)	3,570	他事業へ統合	—
	みえ森と緑の県民税市町交付金事業費(県民税関連)	527,750	556,511	105.4%
	みえ森と緑の県民税制度運営事業費(県民税関連)	10,000	10,000	100.0%
	自然公園ナショナルパーク化促進事業費	75,595	他事業へ統合	—
	自然に親しむ施設整備事業費	48,148	29,951	62.2%
	小 計	1,837,673	1,794,185	97.6%
林業 研究 所	林業試験研究管理費	21,294	20,984	98.5%
	林業技術開発管理費	6,350	7,060	111.2%
	小 計	27,644	28,044	101.4%
	計(一般会計)	8,786,893	9,073,099	103.3%
特会	木材産業等高度化推進資金貸付事業費 など 小計	605,376	601,516	99.4%
	合 計	9,392,269	9,674,615	103.0%

(注)1 特会とは、特別会計予算をいう。 2 県民税関連：みえ森と緑の県民税関連 3 譲与税関連：森林環境譲与税関連

新規・一部新規事業紹介

- 1 (新) LPWAN等を活用したスマート林業推進事業** 15,747千円【森林・林業経営課】
 携帯電話圏外の山間部等でのデータ通信を可能とするLPWAN等のICT先端技術を活用したスマート技術について実装モデル地区を設定し、林業事業者や製材業者、関係市町等と連携したスマート林業の実装検証に取り組みます。
- 2 (一部新)「もっと県産材を使おう」推進事業** 10,778千円【森林・林業経営課】
 木材関係事業者と連携した県産材の情報発信、首都圏等でのPR活動のほか、オンラインツールを活用した情報発信、木造・木質化に向けた相談窓口の設置や県施設の木質化に取り組みます。また、住宅および公共建築物等における県産材の利用拡大を図るため、工務店や木材関係事業者が連携して行う新製品開発等の取組を支援します。
- 3 (一部新) 森を育む人づくりサポート体制整備事業** 84,908千円【森林・林業経営課】
 「みえ森林教育ビジョン」の実現に向け、小学校向けの森林教育プログラムの作成やさまざまな世代を対象とした講座の開催に取り組むほか、「みえ森づくりサポートセンター」の運営を通じた指導者の育成や森林教育のコーディネート、市町等からの相談対応などを行います。
- 4 みえ森林・林業アカデミー拠点整備事業** 214,544千円【森林・林業経営課】
 「みえ森林・林業アカデミー」における効率的な講座運営および充実した教育環境を実現するため、拠点施設の整備を進めます。

「持続可能なもつかる林業」の実現に向けて

持続可能なもつかる林業の実現に向けて、ICT技術の活用による林業生産活動の効率化と安全性の向上や、みえ森林・林業アカデミーの充実、中大規模建築物等における県産材の利用拡大、森林経営管理制度による森林の適正な管理、災害に強い森林づくり、県民全体で森林を支える社会づくり等の取組を推進します。

森林・林業経営課 TEL059-224-2564
治山林道課 TEL059-224-2573
みどり共生推進課 TEL059-224-2513

森林整備・林業生産活動の推進

造林事業 (423,384千円)

- 植栽、下刈り、搬出間伐等の森林整備を促進
- 林業・木材産業構造改善事業 (419,350千円)**
- 搬出間伐や森林作業道の整備、高性能林業機械の導入等を支援

原木安定供給促進事業 (88,500千円)2月補正

- 合板工場等に原木を安定的に供給する事業者が行う間伐材の生産及び路網整備を支援

〔新〕LPWAN等を活用したスマート林業推進事業 (15,747千円)

- LPWAN等のICT技術を活用したスマート技術について、モデル地区における実証検証を実施

【森林・林業経営課】

森林環境創造事業 (24,873千円)

- 市町との協定等に基づく公的な森林整備を促進

【みどり共生推進課】

林道事業 (554,650千円)2月補正含み

- 木材の生産や搬出に必要な林道を開設するとともに、既設林道の改良等を実施



高性能林業機械の導入

LPWANの実証検証

林道の開設

林業・木材産業の担い手の育成

みえ森林・林業アカデミー運営事業 (47,702千円)

- 「みえ森林・林業アカデミー」を運営し、3つの基本コースや選択講座、市町職員講座等を実施
- みえ森林・林業アカデミー拠点整備事業 (214,544千円)**

- 子どもから大人までの充実した教育環境を実現するため、林業人材育成の拠点施設の整備を推進
- 豊かな森と地域を担う人づくり事業 (2,060千円)**
- 自伐型林業など多様な林業経営活動を支援
- 高校生を対象とした就業体験研修を開催

【森林・林業経営課】



現地講座の実施

オンライン講座の実施

就業体験研修の開催

森林の適正な管理

新たな森林経営管理体制支援事業 (43,493千円)

- 市町が主体となった森林経営管理制度が円滑に進むよう、「みえ森林経営管理支援センター」による市町への支援や、少花粉スギ・ヒノキの種子の生産体制の強化等を実施
- 森林情報基盤整備事業 (167,944千円)**
- 航空レーザ測量を実施して、森林資源等の詳細な情報を取得

【森林・林業経営課】



支援センターによる市町支援

社会全体で支える森林づくり

災害に強い森林づくり

災害に強い森林づくり推進事業 (380,000千円)【治山林道課】

- 渓流沿いの森林等において、流木や土砂の流出に対して緩衝効果を発揮させるための森林整備を推進
- 治山施設等に異常に堆積した土砂や流木を除去

みえ森と緑の県民税市町交付金事業 (556,511千円の内)

- 流域の防災機能を強化する面的な森林整備等への支援
- ライフライン沿いの危険木の事前伐採を支援

【みどり共生推進課】



電線沿いの危険木の事前伐採

県民全体で森林を支える社会づくり

みえ森と緑の県民税市町交付金事業 (556,511千円の内)

- 市町が地域の実情に応じて創意工夫した森林づくりの施策を展開

【みどり共生推進課】

森を育む人づくりサポート体制整備事業 (84,908千円)

- 森林教育プログラムを作成するとともに、森林教育に関する講座を開催
- 「みえ森づくりサポートセンター」の運営を通じた指導者の育成や、森林教育のコーディネート、市町等からの相談対応などを実施

【森林・林業経営課】



森林教育の推進

県産材の利用の促進

〔一部新〕もっと県産材を使おう推進事業(10,778千円)

- 県産材の情報発信や首都圏でのPR等を実施
- 県施設の木質化や木造・木質化の相談窓口の設置
- 公共建築物等に活用可能な新製品開発等への支援
- 中国等アジア圏に向けた県産材輸出促進事業 (1,284千円)**

- 国際見本市でのPR活動や県産材の魅力を伝える説明会等の開催
- みえ森林・林業アカデミー運営事業 (47,702千円の内)**
- 中大規模建築等の木造設計を行える人材を育成する講座や県・市町の営繕担当者等を対象とした研修会等の開催

【森林・林業経営課】



公共建築物等の木造・木質化 木造建築設計セミナーの開催

国際見本市への出展

●森林・林業関係公共事業予算は、5.8%増の59億円

森林・林業関係公共事業（施設災害復旧費を含む）の令和3年度当初予算は53億197万円で、対前年度比98.8%となりましたが、令和2年度2月補正予算を合わせたベースでの比較では対前年度比105.8%の59億229万円となっています。

令和3年度 森林・林業関係公共事業、災害復旧費予算一覧

(単位：千円、%)

区 分		令和2年度		令和3年度		当初対比 C / A	補正含対比 D / B
		当初予算 A	令和元年度2月 補正予算含む B	当初予算 C	令和2年度2月 補正予算含む D		
治山	治山事業費	1,760,316	1,932,816	1,465,478	1,977,478	83.3%	102.3%
	県単治山事業費	1,944,247	1,944,247	2,048,247	2,048,247	105.3%	105.3%
	治山 計	3,704,563	3,877,063	3,513,725	4,025,725	94.8%	103.8%
林道	林道事業費	395,816	437,816	461,872	550,195	116.7%	125.7%
	県単林道事業費	20,055	20,055	4,455	4,455	22.2%	22.2%
	林道 計	415,871	457,871	466,327	554,650	112.1%	121.1%
森林整備	造林事業費等(国補)	415,104	415,104	400,794	400,794	96.6%	96.6%
	県単造林事業費等	45,012	45,012	53,525	53,525	118.9%	118.9%
	森林整備 計	460,116	460,116	454,319	454,319	98.7%	98.7%
公共事業 計		4,580,550	4,795,050	4,434,371	5,034,694	96.8%	105.0%
治山	県営受託治山事業費	—	—	84,000	84,000	皆増	皆増
	受託公共事業 計	—	—	84,000	84,000	皆増	皆増
治山	治山施設災害復旧事業費	102,746	102,746	102,746	102,746	100.0%	100.0%
林道	林道施設災害復旧事業費	680,850	680,850	680,850	680,850	100.0%	100.0%
災害復旧事業費 計		783,596	783,596	783,596	783,596	100.0%	100.0%
公共事業 合計		5,364,146	5,578,646	5,301,967	5,902,290	98.8%	105.8%

1 治山事業（4,025,725千円 令和2年度2月補正予算含み）

山地災害の復旧や予防を図る治山施設の整備を進めるとともに、公益的機能が低下した保安林の森林整備や老朽化した治山施設の改修等を行います。

2 林道事業（554,650千円 令和2年度2月補正予算含み）

木材の生産や搬出に必要となる林道を開設するとともに、輸送力の向上と通行の安全の確保等を図るため、既設林道の改良等を実施します。

3 森林整備事業（454,319千円）

森林の有する多面的機能の維持・増進や持続的林業生産活動等を推進するため、植栽、下刈り、間伐、枝打ち等の森林整備や、獣害防護柵、森林作業道の整備等を支援します。

令和3年度 林野庁予算（林野公共事業）の概要

●令和3年度国家予算のポイント

令和3年度国予算は、令和2年度第三次補正予算と合わせ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止とポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現、デジタル社会・グリーン社会の実現、全世代型社会保障の構築などに対応する予算として編成され、第204回通常国会における審議を経て3月26日に自然成立しました。

一般会計予算の総額は106兆6,097億円で、100兆円を3年連続で上回り対前年度比105.7%の予算額となっています。

●林野庁予算の内容

令和3年度の林野庁予算の総額は公共事業費・非公共事業費総額で経常分として3,033億円（対前年比100.9%）、令和2年度補正の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を加えると3,832億円（対前年度比113.6%）となっています。

また、防災・減災対策以外の令和2年度補正予算ではTPP等対策で370億円、災害復旧等で386億円を追加し、補正+当初の総額では4,588億円の規模となり、令和2年度を大きく上回る大型予算となりました。

当初予算では、森林資源の適切な管理と林業の成長産業化の実現～コロナを契機とした山村での事業・雇用と定住環境の創出～を重点テーマとして掲げ、森林整備事業（公共）、治山事業（公共）、農山漁村地域整備交付金（公共）、林業成長産業化総合対策、合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策（一部公共）、「緑の人づくり」総合支援対策、森林・山村多面的機能発揮対策、新たな森林空間利用創出対策、花粉発生源対策、災害復旧等に取り組むこととしています。

平成28年度～令和3年度 林野関係当初予算の推移

（単位：億円）

	H28予算	H29予算	H30予算	H31予算	R2予算	R3予算	R3/R2
公共事業計	1,900	1,900	1,900	2,370	2,299	2,769	120.4%
一般公共	1,800	1,800	1,800	2,269	2,197	2,667	121.4%
治 山	597	597	597	856	815	1,080	132.5%
森林整備	1,203	1,203	1,203	1413	1382	1,586	114.8%
災害復旧	100	100	100	101	102	103	101.0%
非公共事業計	1033	1,055	1,097	1,063	1,075	1,063	98.9%
林野庁合計	2,933	2,956	2,997	3,433	3,374	3,832	113.6%

注) 1 上記のほか、農山漁村地域整備交付金等に林野関係事業が措置されている。

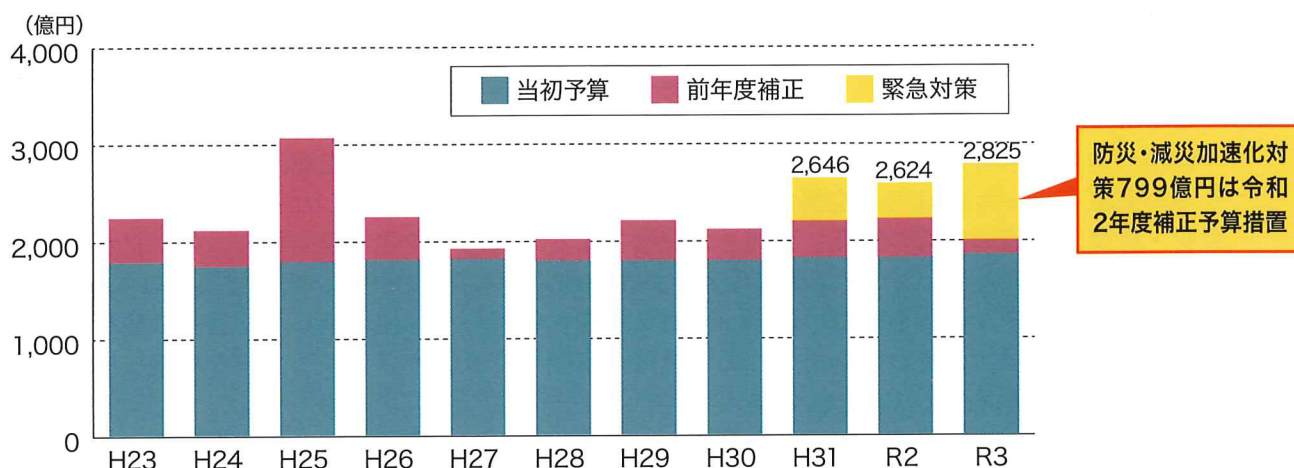
2 令和3年度予算額には、令和2年度補正で措置された「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」799億円（治山事業461億円、森林整備338億円）を含む。

3 計数は、四捨五入のため合計と一致しない場合がある。

●林野公共事業予算

林野一般公共事業予算（治山事業、森林整備費）については、当初予算の経常分1,868億円（対前年比102.1％）が計上され、防災・減災、国土強靱化に係る「臨時・特別の措置」が同加速化対策として5か年延長されたことに伴い令和2年度補正予算として799億円（治山461億円、森林整備338億円）、またTPP等対策の補正予算として158億円（森林整備）が計上されました。その結果、当初及び補正予算を合わせた一般公共事業費は2,825億円（対前年比107.6％）となり、これまで林野庁が目標としていた2,600億円を大きく超える規模となっています。

林野公共事業（森林整備事業・治山事業）の予算推移



令和3年度林野関係予算の重点事項

○ 森林資源の適切な管理と林業の成長産業化の実現

～コロナを契機とした山村での事業・雇用と定住環境の創出～

① 森林整備事業〈公共〉

【当初：1,248億円。補正：496億円】

森林資源の適切な管理と林業の成長産業化を実現し、国土強靱化や地球温暖化防止等にも貢献するため、間伐や主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等を推進

森林の防災・保水機能を適切に発揮するため、重要なインフラ施設の周辺や氾濫した河川の上流域等での間伐等や、林道の整備・改良等の対策を実施・支援

② 治山事業〈公共〉

【当初：619億円。補正：461億円】

激甚な山地災害からの復旧とともに、地球温暖化に伴う豪雨の増加等を踏まえ、山地災害危険地区におけるレーザ計測による災害リスクの把握や治山施設の設置等のハード・ソフト一体的な対策、流木対策等を強化

森林の防災・保水機能を適切に発揮するため、山地災害危険地区や氾濫した河川の上流域等において、治山施設の整備等による流木・土石流・山腹崩壊の抑制対策等を実施・支援

③ 農山漁村地域整備交付金〈公共〉

【当初：807億円】

地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策に必要な交付金を交付

④ 林業成長産業化総合対策等

【当初：123億円。補正：5億円】

林業の成長産業化を実現するため、川上から川下までの取組を総合的に支援

ア 林業・木材産業成長産業化促進対策

意欲と能力のある林業経営者を育成し、木材生産を通じた持続的な林業経営を確立するため、出荷ロットの大規模化のための共同販売体制の構築、主伐と再生林を一貫して行う施業、路網の整備・機能強化、高性能林業機械の導入、労働安全・省力化に資する木材加工流通施設、特用林産振興施設の整備等を総合的に支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う木材需要の停滞を踏まえ、保育間伐、造林・下刈り等の原木生産を伴わない森林整備を支援

イ 林業イノベーション推進総合対策

ICTによる資源管理・生産管理を行うスマート林業、早生樹・エリートツリー等の利用拡大、植林作業の自動化機械や木質系新素材の開発等による「林業イノベーション」の取組を支援

ウ 木材の需要拡大・流通改革

都市における木材需要の拡大に向けた木質耐火部材等の利用実証、先駆的な建築物・まちづくりの実証といったCLT（直交集成板）等の利用環境の整備、大径化した原木の利用のための製材・乾燥方法等の技術の開発、民間との連携による中高層・非住宅建築物等への木材利用の促進、無垢材も活用したオフィス等非住宅建築物の内装の木質化の促進、公共建築物の木造化・木質化等による新たな木材需要の創出、高耐久処理木材等の高付加価値な木材製品の輸出の拡大、木質バイオマスの持続的活用のための地域の体制づくり、サプライチェーン構築に向けた実需者とのマッチング等の取組を支援

合板・製材・構造用集成材等の国際競争力を強化するため、流通木材の合法性確認システムの構築に向けた調査等を実施

エ 現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策

林業の現場管理責任者や統括現場管理責任者、施業の集約化を担う森林施業プランナーや木材の有利販売等に取り組む経営者（森林経営プランナー）の育成、林業労働安全を推進するための取組等を支援

⑤合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策〈一部公共〉

【補正：363億円】

合板・製材・構造用集成材等の国際競争力を強化するため、路網の整備・機能強化や高性能林業機械の導入、伐採・造林作業の自動化や遠隔操作技術の導入・実証、加工施設の大規模化・高効率化や輸出向け等の高付加価値品目への転換、輸出先国の規格・基準に対応した製品の技術開発や合法性を確認するためのシステムの構築のための調査、木材製品等の技術開発等を支援

「グリーン社会」の実現に向け、再生林等の森林の若返りを図るための森林整備を実施・支援するとともに、木造建築等の木材利用や、林地残材の利用拡大に向けた木質バイオマス利用促進施設の整備を支援

⑥「緑の人づくり」総合支援対策

【当初：47億円】

林業への就業前の青年に対する給付金の支給、新規就業者を現場技能者に育成するための研修、高校生や社会人を対象としたインターンシップ、森林経営管理制度を担う技術者の育成等を支援

就職氷河期世代が新規就業しやすい環境を整備するため、林業への適性を見極めるトライアル雇用（短期研修）等を支援

⑦新たな森林空間利用創出対策

【当初：1億円】

働き方改革や健康寿命の延伸にも資する健康・観光・教育といった分野での森林空間の活用を図るため、ワーケーション等による森林サービス産業のモデル的な実施、国有林の観光利用を推進するための多言語による情報発信、木道整備等を実施

令和3年度森林・林業関係予算等に関する提案・要望活動

●「令和3年度県予算編成等に向けた森林・林業政策提案・要望書」の提出

令和3年度の県予算編成に向けて、森林・林業政策の提案・要望事項を会員である各市町から提出していただき、提案・要望事項について議論を深めるため、令和2年9月8日に県の担当班長と市町の担当者による意見交換会を開催しました。

令和2年10月12日には、意見交換会の議論を踏まえた「令和3年度県予算編成等に向けた森林・林業政策提案要望書」を河上会長と尾上副会長から三重県農林水産部前田部長へ提出し、提案・要望活動を行いました。



主な提案・要望事項

1 森林整備及び路網整備に関する提案・要望

- (1) 林業経営に適した森林や環境林の計画的な整備、林道開設等の進捗が進むよう安定的な財源確保をお願いしたい。
- (2) 効率的な森林整備、木材生産を推進するため航空レーザ計測を早期に完了されたい。
- (3) 森林整備を効率的に進めるため森林クラウド・森林GISの情報を適確に更新するとともに、高度な活用が図れるよう整備されたい。

2 治山事業に関する提案・要望

- (1) 山地災害の復旧、予防のため治山事業の予算の確保をお願いしたい。

3 木材の安定供給及び需要拡大に関する提案・要望

- (1) 森林環境譲与税を活用する都市部の木材需要に向けた県産材の販路開拓を推進されたい。
- (2) 県内の木材需要の拡大に向けた新たな制度（木造住宅等民間施設の木造化、木質化を推進する補助制度等）の創設を図られたい。
- (3) 林業・木材産業振興のため木材の市場価値向上に向けた取組を強化されたい。

4 人材育成に関する提案・要望

- (1) みえ森林・林業アカデミーの市町職員講座の継続と拡充、遠隔地域にも配慮した運営をお願いしたい。
- (2) 林業現場の担い手の確保に向け、関係機関と連携して取組を強化されたい。

5 森林経営管理法、森環境譲与税に関する提案・要望

- (1) 森林経営管理法に基づく市町の森林整備等を推進するため、「みえ森林経営管理支援センター」の継続・拡充及び林業普及指導員等とともに積極的な人的、技術的支援をお願いしたい。

6 みえ森と緑の県民税に関する提案・要望

- (1) みえ森と緑の県民税の連携枠事業について、市町の要望をしっかりと反映させるとともに、県事業と一体的な実施を可能にすることで、効率化を図られたい。
- (2) みえ森と緑の県民税の防災枠事業について、対象となるライフラインの考え方や事業の実施方法等、市町と十分協議するようお願いしたい。

●自由民主党三重県支部連合会の「令和3年度国・県の政策・予算に関する要望聴き取り会」において要望

令和2年8月3日、津市において開催された自由民主党三重県支部連合会の要望聴き取り会に、河上会長、尾上副会長と前田専務理事が出席し、(1)林業人材の育成・確保、(2)森林情報（資源、地形情報）の高度化と共有化の推進、(3)新型コロナウイルスの影響への対応について要望を行いました。

県議会からは12名の議員の出席があり、国会からは3名の三重県選出国會議員秘書が出席されました。

●近畿治山林道協会連絡協議会総会で決定した提案要望書を林野庁長官、財務省、三重県選出国會議員へ提出し要望

令和2年8月28日、津市において開催された「近畿治山林道協会連絡協議会令和2年度総会」において近畿7府県から提出され取りまとめた治山・林道事業関係の提案・要望書を10月20日に河上会長、前田専務理事から本郷林野庁長官ほか林野庁幹部へ手交し要望活動を行いました。また、同日、財務省、三重県選出国會議員（7名）にも要望書を提出しました。



●全国治山林道協会会長会議で決議された要望書を三重県選出国會議員へ提出し要望

令和3年度当初予算及び令和2年度補正予算について全国治山林道協会会長会議による要望の決議が行われ、その要望書を令和2年11月10日に三重県選出国會議員（7名）に郵送し要望しました。

●「2020 治山・林道のつどい」での決議を三重県選出国會議員に対し要望

令和2年11月18日、東京都において開催された「2020 治山・林道のつどい」で林野公共事業予算の拡充に関する決議がなされ、同日、その決議書を前田専務理事から三重県選出国會議員（7名）に提出し要望活動を行いました。

●「知事との森林トーク」で提案・要望

令和3年1月8日、三重県庁において、三重県林業団体連絡協議会主催の「知事との森林トーク」が開催され、鈴木知事、前田農林水産部長らに対して、同連絡協議会の会長でもある当協会の河上会長及び協議会副会長の上田森連会長、野地木連会長、速水林経協会会長、監事の萱原林研会長の5名が、1. 森林整備及び路網整備、2. 林業の発展及び林業人材育成、3. 木材需要の拡大及び木材産業の発展、4. 災害に強い森林づくり及び治山事業に関する提案・要望書を手交するとともに意見交換を行いました。



三重県森林協会の主な活動報告(要望活動以外) ■令和2年4月～令和3年3月

●「みえの森林づくり講演会」開催

令和2年8月25日、三重県生涯学習センターにおいて三重県林業技術普及協会との共催により「みえの森林づくり講演会」を開催し、70名の皆さまにご参加いただきました。(コロナ禍の中の開催となったため、会場定数の半分に参加者を絞らせていただきました。)

講師には、黒滝村森林組合の「山いき」梶谷哲也氏をお招きし、「林業現場人は発信する～私の出来杉計画～」と題してご講演をいただきました。



●近畿治山林道協会連絡協議会総会開催



令和2年8月28日に近畿治山林道協会連絡協議会総会を津市において開催しました。来賓に林野庁春日森林土木専門官、日本治山治水協会津元専務理事をお招きし、近畿地区の2府4県の協会関係者、府県治山林道の県庁担当者ら17名にご参加いただきました。

総会終了後、令和3年度治山・林道関係予算等に関する各府県の要望について、地域の実情をご説明したうえで、春日専門官と意見交換を行いました。

●令和2年度全国治山林道協会長会議開催

令和2年10月8日、松阪市において令和2年度全国治山林道協会長会議が開催されました。来賓に鈴木知事、林野庁長崎屋整備課長らをお迎えし、山口全国治山林道協会会長をはじめ22の都道府県から協会関係者ら57名が集まりました。みえ森林・林業アカデミーの太田学長が講演を行うほか、翌日は、伊勢神宮において笹岡宮林部長から宮域林の施業方法等について講義を受けました。(コロナ禍の中の開催となったため、例年より規模縮小及び時間短縮等がなされました。)



●林道ウォーキング開催



令和2年11月28日、大台町においてユネスコエコパークの森 林道ウォーキングを開催し、県内から17名の皆様にご参加いただきました。

大台町真手地内の林道大門線など約6.2kmのコースを大台町の山岳救助隊長を務めるガイドの案内により、人工林の整備状況や広葉樹の種類、動物の痕跡などの説明を聞きながら森林に対する理解を深めていただきました。

みえ森林経営管理支援センター活動報告 ■令和2年4月～令和3年3月

当協会では、三重県から「みえ森林経営管理支援センター設置業務」を受託し、4名のアドバイザーを配置して県内市町が行う森林経営管理法や森林環境譲与税の取組を支援しています。

●経営管理意向調査に対する支援

森林経営管理法に基づいた森林整備を行うためには、まず対象森林所有者の意向調査から始めます。意向調査を行うには、森林情報の収集、施業履歴の確認、森林経営計画の有無、所有者リストの作成等が必要になります。また、意向調査を実施する際も単に郵送するだけでなく、地区単位で制度の説明会や相談会を開催する場合があります。支援センターでは、市町が取組む上記の事務について、県地域機関と連携して支援しています。

意向調査を実施している市町数 12市町
調査対象延べ森林面積 16,361 ha



●森林経営管理権集積計画作成に対する支援



意向調査の回答結果を踏まえて、市町が法に基づく経営管理権を取得するためには、森林所有者から市町へ委託の希望があった森林を対象に森林経営管理権集積計画を作成し、公告します。集積計画の作成にあたっては、経営管理の内容の整理や計画期間の設定とともに所有者毎の森林境界の明確化や所有者から同意書を取得する必要があります。支援センターでは、市町から集積計画に関する問い合わせに応じて巡回支援するほか、法的な事項については弁護士に確認のうえ回答しています。

集積計画策定市町数 5市町
計画策定延べ面積 202 ha

●新たな森林経営管理制度研修会の開催

令和2年8月31日に森林経営管理制度を円滑に推進するため、県内市町の事例（松阪市）を紹介するとともに、アジア航測（株）の技術者を講師に迎え航空レーザ測量を活用した森林情報活用モデルに関する講演会を開催し、市町、県職員46名にご出席いただきました。



●みえ森林・林業アカデミーとの連携



みえ森林・林業アカデミーでは、県内市町職員を対象に森林経営管理制度や森林環境譲与税の活用等について、県外の先進的な取組事例や森林・林業コンサルタントを講師とした実践的な研修を行っています。

支援センターのアドバイザーもビジョンやアクションプランの作成に関するグループワークに参加するなど、市町の職員の方々をサポートしました。

受賞者の紹介

(敬称は省略して掲載させていただいています。)

●令和2年度治山林道工事コンクール

治山・林道工事の施工技術の向上等を図るため、三重県森林協会では、毎年日本治山治水協会が実施するコンクールに合わせ治山林道工事コンクールを実施しています。令和2年度は下記の方が受賞されました。

1 治山工事コンクール

(1) 日本治山治水協会長賞

株式会社上山組 代表取締役 上山勝久
工 事 名：平成30年度自然災害防止事業（県単）
第松－4号工事（脇谷）
施工場所：松阪市飯高町富永字脇谷 地内



平成30年度自然災害防止事業（県単）
第松－4号工事（脇谷）

(2) 三重県森林協会長賞

有限会社東美建設 代表取締役 東 喜康
工 事 名：平成30年度復旧治山事業（補正）
第19号工事（弓山）
施工場所：尾鷲市賀田町字弓山 地内



平成30年度復旧治山事業（補正）
第19号工事（弓山）

2 治山木材使用工事コンクール

日本治山治水協会長賞

四日市農林事務所 香呂祐作
工 事 名：平成31年度自然災害防止事業（県単）
第尾－1号工事（太地）
施工場所：尾鷲市三木浦町字太地 地内



平成31年度自然災害防止事業（県単）
第尾－1号工事（太地）

3 林道維持コンクール

林野庁長官賞

熊野市長 河上敢二
路 線 名：浅谷越線
所 在 地：熊野市飛鳥町～熊野市新鹿町



浅谷越線

●令和2年度功績者表彰

三重県林業・木材産業等の振興及び技術の改善・向上に功績顕著な方々を三重県森林協会が毎年表彰しています。

○三重県森林協会長賞

- ① 星野 鉄郎 三重県伊賀農林事務所
浅沼 有季 三重県松阪農林事務所
第59回治山研究発表会において高い評価を得ました。
- ② 森 眞高 三重県松阪農林事務所
第55回林道研究発表会において高い評価を得ました。
- ③ 岩木 一真 三重県松阪農林事務所
澤田 和也 三重県松阪農林事務所
第54回近畿・中国・四国地区治山林道研究発表会において高い評価を得ました。

当面の森林協会活動予定

●4月15日（木） 森林セミナーの開催

開催時間／14：00～16：30 開催場所／三重県総合文化センター男女共同参画棟セミナー室C
内 容／「令和3年度三重県森林・林業関係予算及び新規・重要事業」について、三重県森林・林業分野幹部職員の皆さんから説明を受け、質疑応答を行います。

●4月21日（水） 森林協会正副会長会議の開催

開催時間／15：00～16：00 開催場所／三重県林業会館

●5月26日（水） 森林経営管理制度研修会の開催

開催時間／10：00～16：00 開催場所／大台町 奥伊勢フォレストピア
内 容／森林経営管理制度や森林環境譲与税を用いた森林整備を円滑に推進するため、県内市町の事例報告や現地研修会を行います。

●5月28日（金） 森林協会 令和2年度第2回理事会の開催

開催時間／15：30～17：00 開催場所／プラザ洞津

●6月29日（火） 森林協会 令和3年度第1回理事会の開催

開催時間／15：00～16：00 開催場所／プラザ洞津

●7月19日（月） 森林協会 令和3年定時総会の開催

開催時間／14：00～15：30 開催場所／プラザ洞津

お 知 ら せ

●「みえの木育製品カタログ」をご活用ください！

三重県森林協会では、主に市町（行政）の方が「木育」に取り組まれるとき或いは配布用の木のおもちゃ等を購入するときに参考にしていただけるよう県内で製作された木育関連製品のカタログを作成しています。

森林環境譲与税やみえ森と緑の県民税を活用して、木育関連の事業等に取り組まれる際には是非ご利用ください

みえの木育製品カタログ

～木に触れる、木で遊ぶ、木で学ぶ～



一般社団法人 三重県森林協会



治山・林道標識板を取り扱っています

三重県森林協会では、治山・林道事業等で使用する標識板等を取り扱っています。アルミニウム軽合金鋳造製品、鋼板・アルミ製品に加え、黒御影石製品等も扱っていますのでご利用ください。

お問い合わせ、ご注文は三重県森林協会までお願いします。

（一社）三重県森林協会 TEL.059-228-0924

会報 かけはし第53号

令和3年4月発行

一般社団法人三重県森林協会

編集責任者 前田 芳宏

印刷所 伊藤印刷株式会社

〒514-0003 三重県津市桜橋1丁目104番地

TEL 059-228-0924 FAX 059-228-3220

電子メール mifa@zstv.ne.jp

ホームページ <http://www.za.zstv.ne.jp/wdsnd73h/index.html>